様式第15号（第41条関係）

令和　5年　6月30日

県南広域振興局長

提出者　ニッコー・ファインメック株式会社
住所　〒029-1111岩手県一関市千厩町奥玉字天ケ森75-6
氏名　代表取締役社長　小野寺 真澄 [redacted]

（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1．事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	ニッコー・ファインメック株式会社	＊整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県一関市千厩町奥玉字天ケ森75-6	＊受理年月日	年　月　日
エネルギー使用量	382　kl	＊施設番号	
自動車の使用台数	63　台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年　月　日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2．県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		kℓ
		kℓ
		kℓ

備考１　＊印の欄には、記載しないこと。

２　エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第１項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第２項に該当する場合に記載すること。

３　エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第４条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。

４　変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

５　２．県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。

（Ａ４）

69-13

２．県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合の記載欄

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ
		kℓ

別紙　その２（自動車用）

1　二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（　年度）

自動車			二酸化炭素の排出		燃料使用量対前年度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量（A）	排出係数（B）	排出量（A×B）	
ガソリン	11　（ 6 ）	15,007 ℓ	2.32 kg－CO_2／ℓ	34,816.2 kg－CO_2	123.78%
軽油	50　（ 2 ）	361,468 ℓ	2.58 kg－CO_2／ℓ	932,587.4 kg－CO_2	113.09%
ＬＰＧ	（　）	kg	3.00 kg－CO_2／kg	kg－CO_2	
電気	2　（　）	1305.43 kWh	0.488 kg－CO_2／kWh	637.0 kg－CO_2	130.94%
その他	（　）		kg－CO_2／(　)	kg－CO_2	
合計	63　（ 8 ）			968,040.6 kg－CO_2	

備考１　保有台数欄の（　）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。
　　２　二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

電気使用量に関しては48V-485Ahno容量と充電頻度により算出した概算数値に、電気自動車
を社外で充電した際の電気使用量を加算した数値。(社内では太陽光パネルから充電)
485Ah × 48V × 0.7(充電量) × 52週 ÷ (0.85(充電効率) × 1000) = 996.93kWh

2　地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

リサイクル部　2021年原単位　0.0402　→　0.0400（目標）　0.0413（実績）
営業管理部　2021年原単位　0.0863　→　0.0862（目標）　0.0771（実績）
合算　2021年原単位　0.0464　→　0.0460（目標）　0.0465（実績）

【具体的な取組状況】

リサイクル部では実車率の改善を目標に取り組み、目標を達成することが出来た。また、営業管理部においても新規獲得件数の目標を達成することができた。しかし、原単位で見た場合、リサイクル部では関東への上り便が増えたため、運搬量tあたりのCO2排出量で出している原単位は悪化してしまった。上り便により増えた走行距離とCO2排出量についてはほぼ昨年度の取り組みにより吸収出来ているが、今後も上り便が増える見込みの為、引き続き効率的な運搬に取り組む。

備考　計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3　その他の地球温暖化の対策に関する事項

EA21を使用した継続的な取り組みで二酸化炭素の削減又は原単位の改善を行う。
植樹や地域清掃など、地域の環境活動へ積極的に参加する
デジタコを使用したエコドライブの推進
継続的な教育による環境配慮への意識付け
工場内の作業効率、処理効率の改善を進める　2021年原単位　0.0669　→　0.0662(目標)　0.0572(実績)